

不適合情報

2018年7月2日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機界磁電流計の点検時、誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を交換。	
2	5号機	換気空調補機常用冷却水系主ポンプ(A)ケーシングドレン弁に微量のシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	7号機	安全保護系区分Ⅰコントローラの異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査。	
4	7号機	所内用圧縮空気系圧縮機(A)の点検時、潤滑油系オイルーピンに摩耗を確認した。当該オイルーピンを交換。	